

■宮古市

【H29年度取組状況】

◆安全な避難行動のための取組

水害リスクや避難に関する情報の住民周知

ハザードマップを作成(更新)し全世帯に配布。英語版も作成し在住、滞在外国人にも対応



【H30年度取組内容】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

自主防災組織や地域住民を対象とした水害リスクや防災に関する知識の普及

防災に関する知識の普及ため、出前講座を実施



大船渡市

【H29年度取組状況】

◆的確な避難判断を行うための取組

避難勧告等の判断・伝達マニュアル(洪水)の策定と避難所の見直し

洪水における避難勧告等の判断基準の策定を行い、速やかに避難勧告等の発令ができるよう体制を整えた。また、避難勧告等発令時に市が設置する避難所について、洪水浸水想定区域内の避難所の見直しを行った。



【H30年度取組内容】

◆安全な避難行動のための取組

早めの段階での避難勧告等の発令を行うための情報収集や住民への的確な情報伝達の実施

台風等の接近に伴う災害の発生又は夜間及び早朝における災害の発生等が予想される場合の早めの段階での避難勧告等の発令を行うため、気象台からの情報や、水位計・監視カメラなどによる情報収集等を行い、住民への的確な情報伝達を実施する。

表示間隔: 1時間 10分 時刻切替: < 戻る 進む > 観測時刻: 2016年08月30日 20時00分 時刻指定

河川名	気仙川	気仙川	気仙川	矢作川	大膽川	盛川	鹽川	須崎川
観測所名	籠	昭和橋	上有住	味米	高屋敷	中井大橋	権現堂橋	明神殿
堤防高							4.700	
氾濫危険水位	3.60	2.90		3.10	2.00		1.60	
避難判断水位	3.20	2.60		2.60	1.90		1.50	
氾濫注意水位	3.20	2.60		2.10	1.90		1.50	
水防団待機水位	2.90	2.10		1.60	1.50		1.10	
月/日 時:分	水位 (m)							
08/30 20:00	4.32	2.89	3.91 ↓	1.46	1.94	2.47	1.62	1.16
08/30 19:50	4.33 ↑	2.90 ↓	3.97	1.46	1.95	2.50	1.63	1.17
08/30 19:40	4.24 ↓	2.96	3.99	1.46	1.95	2.51	1.65	1.19
08/30 19:30	4.31	2.98	4.03	1.46	1.95	2.55	1.66	1.18
08/30 19:20	4.26	3.01 ↓	4.07 ↓	1.47	1.98	2.58	1.68	1.20
08/30 19:10	4.25	3.10	4.13	1.45	1.98	2.61	1.70	1.18
08/30 19:00	4.26 ↑	3.10	4.17	1.45	1.99	2.65	1.71	1.17
08/30 18:50	4.20	3.12	4.20 ↓	1.45	1.99	2.68	1.73	1.19
08/30 18:40	4.18	3.14	4.28	1.44	2.00	2.70	1.76	1.21
08/30 18:30	4.14 ↑	3.13 ↓	4.32	1.45	2.02	2.74	1.78	1.19
08/30 18:20	4.06 ↑	3.19	4.28 ↑	1.44	2.02	2.78	1.79	1.19
08/30 18:10	3.96 ↑	3.15 ↑	4.02	1.42	2.02	2.81	1.81	1.20
08/30 18:00	3.83 ↑	3.04	3.99 ↓	1.40	2.03	2.82	1.82	1.21
08/30 17:50	3.70 ↑	3.04 ↑	4.16 ↑	1.35	2.04	2.83	1.83	1.20
08/30 17:40	3.55 ↑	2.97	4.01 ↓	1.32	2.04	2.83	1.83	1.21 ↑
08/30 17:30	3.41 ↑	2.92	4.11 ↓	1.28	2.05	2.79	1.81	1.10
08/30 17:20	3.29 ↑	2.87 ↑	4.17 ↑	1.23	2.03	2.75 ↑	1.79	1.08
08/30 17:10	3.18 ↑	2.68 ↑	4.08	1.19	2.01	2.68 ↑	1.77	1.07
08/30 17:00	3.09 ↑	2.54 ↑	4.05	1.15	1.99	2.59 ↑	1.72 ↑	1.05
08/30 16:50	3.01 ↑	2.47	4.00	1.13 ↑	1.95	2.46 ↑	1.66 ↑	1.03

■久慈市

【H29年度取組状況】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

学校教育現場に対しての水防意識の強化に向けた取組

市内小学校における防災授業の実施



【H30年度取組内容】

◆河川管理施設の治水機能を正常に保ち、有効に活用する取組

河川水門の点検及び巡視

定期的な河川水門の点検及び操作確認の実施



■ 陸前高田市 (1/2)

【H29年度取組状況】

◆ 人命と財産を守る水防活動及び排水活動の取組

水防隊(消防団)による水防演習

気仙川の河川敷において、水防隊(消防団)を中心に、洪水を想定した水防工法等に関する訓練を実施。



◆ 安全な避難行動のための取組

ハザードマップを活用した土砂災害避難訓練の実施

ハザードマップを活用し、実践的な避難訓練や意見交換会を行い、土砂災害に対する住民の防災意識を向上。



■陸前高田市(2/2)

【H30年度取組内容】

◆人命と財産を守る水防活動及び排水活動の取組

タイムラインの運用

台風の接近・上陸を想定したタイムライン(平成30年3月作成)を運用し、適宜見直し等を図る。



◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

陸前高田市防災マイスター養成講座

防災に関する知識や技術を習得し、地域における防災リーダーとして活躍できる人材を養成する。



釜石市

【H29年度取組状況】

◆避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

超高密度気象観測システムPOTEKA
(ポテカ)の設置

雨量等を観測する装置として、釜石市橋野町と鵜住居町に設置



【H30年度取組内容】

◆安全な避難行動のための取組

鵜住居地区における土砂災害ハザード
マップの作成

地元の方と懇談会(ワークショップ)
を行ない、ハザードマップを作成



住田町

【H29年度取組状況】

◆避難行動に資する基盤等の整備

河川監視カメラの増設・改良

- ・河川監視カメラ1台を新設
：住田町上有住字八日町地内
- ・既存監視カメラの改良(LED照明)
：住田町世田米字川向地内



【H30年度取組内容】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

住民参加の実践的な訓練の実施

上有住地区で避難訓練を実施
(2年に一度、町総合防災訓練のない年に行うもので、町内5地区を順番に実施していくこととしている)

■大槌町

【H29年度取組状況】

◆安全な避難行動のための取組

町内における浸水想定区域や土砂災害警戒区域、各避難場所、防災情報等を掲載した「大槌町防災マップ」の作成

全戸配布及びホームページへの掲載のほか、「大槌町防災マップ」を活用した、水害に関する出前講座を、小・中・高等学校及び各地区等で実施した。



【H30年度取組内容】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

要配慮者利用施設と連携した実践的な訓練の実施及び避難確保計画の作成促進

要配慮者利用施設や消防団等と連携した実践的な訓練を、今年度中に実施予定。写真は、昨年度に実施された要配慮者利用施設の避難訓練の様子。



【H29年度取組状況】

◆地域防災力維持・継続・強化するための取組

教育関係者と連携した防災に関する知識取得の強化

教育関係者と連携し、小学生を対象とした防災に関する出前授業を実施。

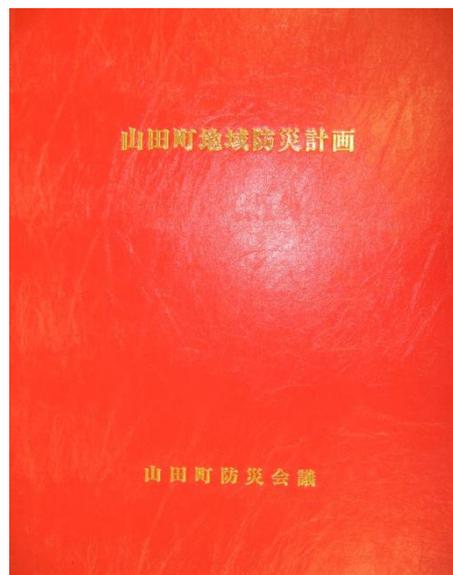


【H30年度取組内容】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

要配慮者利用施設等の避難確保計画の作成及び訓練の実施

昨年度の地域防災計画の見直しにおいて、要配慮者利用施設の事業者を明記したことから、これらの施設等の避難確保計画の作成及び訓練の実施の促進を図る。



対象：7事業者

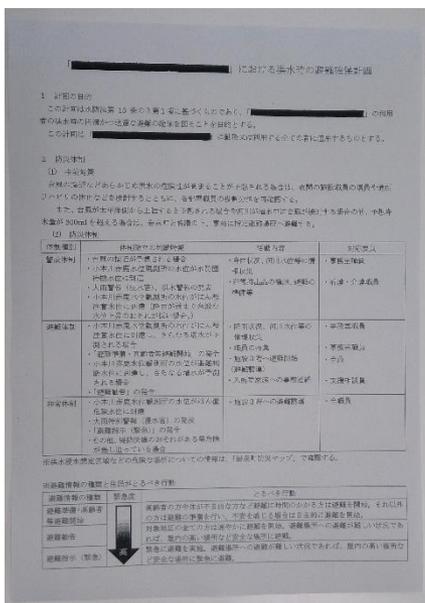
■ 岩泉町

【H29年度取組状況】

◆ 地域防災力を維持・継続・強化するための取組

地域防災計画で指定した要配慮者利用施設の避難確保計画の作成

高齢者施設で作成した、洪水時の避難確保計画

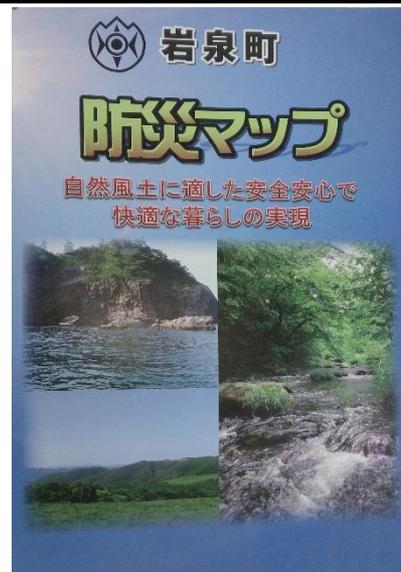


【H30年度取組内容】

◆ 安全な避難行動のための取組

洪水浸水想定区域を表示した防災マップの作成

洪水浸水想定区域を表示し、住民の避難行動に結び付ける



※写真は既存のマップ

■ 田野畑村

【H29年度取組状況】

◆ 地域防災力を維持・継続・強化するための取組

要配慮者利用施設における避難訓練の実施

防災訓練において、要配慮者利用施設の避難訓練を実施



【H30年度取組内容】

◆ 地域防災力を維持・継続・強化するための取組

要配慮者利用施設の避難確保計画の作成を促進

要配慮者利用施設について、地域防災計画への登載を行うとともに、避難確保計画の作成を促進

■ 普代村

【H29年度取組状況】

◆避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

水防活動用の備品整備

ウォーターゲートの購入



【H30年度取組内容】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

住民参加の実践的な訓練の実施

水害を想定した訓練の実施



■野田村

【H29年度取組状況】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

有事に備えた水防訓練

久慈広域市町村消防団合同の水防訓練(H29.7.9)



【H30年度取組内容】

◆安全な避難行動のための取組

多種多様な災害を想定した訓練の実施

住民の防災意識の向上、避難行動の再確認を目的に防災訓練を実施予定としている。

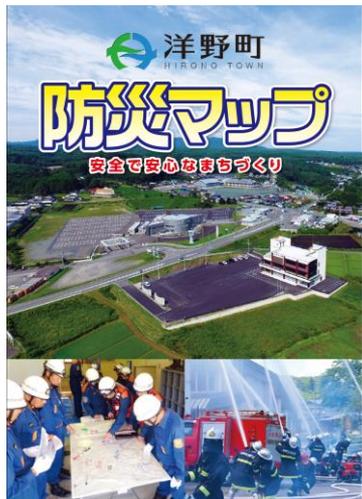
例年は地震、津波を想定した避難訓練しているが、今後は洪水災害も想定した訓練の実施も視野に入れながら近年の多種多様な災害に対応できるよう訓練計画を作成していくこととする。

【H29年度取組状況】

◆安全な避難行動のための取組

住民自らが避難行動を行うために必要な情報提供の充実

津波浸水予測や土砂災害危険箇所、過去の豪雨等による浸水域を掲載した防災マップを作成し配布。



【H30年度取組内容】

◆人命と財産を守るための取組

人命財産を守る水防活動及び排水活動の取組

多発する小河川氾濫による水害に備え、水防団(消防団)による水防訓練を実施予定。



盛岡地方気象台

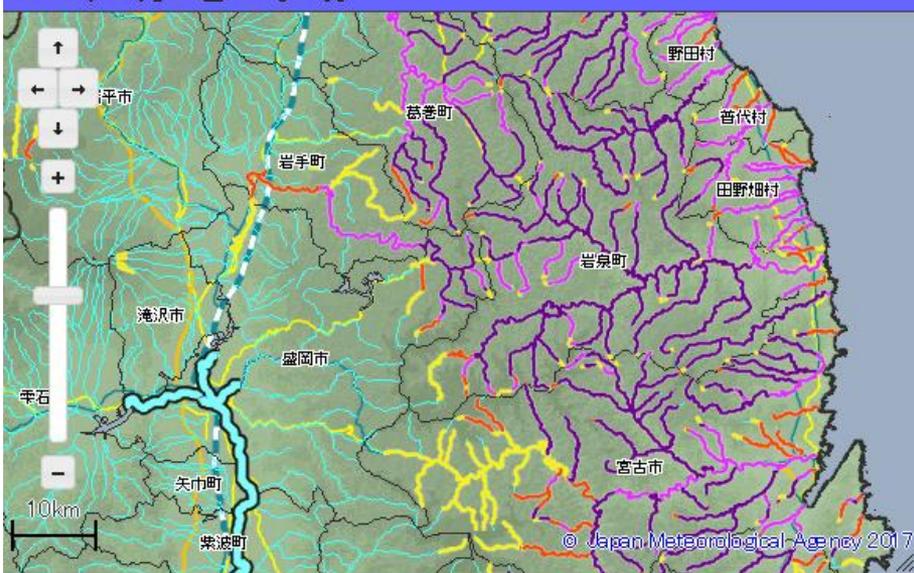
【H29年度取組状況】

◆安全な避難行動のための取組

近年の局地化・集中化・激甚化する雨の降り方に対応した防災気象情報の提供

洪水警報の危険度分布等、新たな防災気象情報の提供開始

2016年08月30日18時00分



【H30年度取組内容】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

市町村との顔の見える関係の維持・継続、防災に関する知識の普及啓発

首長訪問や出水期前の市町村訪問による市町村との顔の見える関係の維持・継続、自主防災組織や地域住民及び児童・生徒等を対象とした防災に関する知識の普及啓発



■ 岩手県総務部総合防災室

【H29年度取組状況】

◆ 安全な避難行動のための取組

岩手県風水害対策支援チームを設置し、市町村の避難勧告発令等を支援

平成29年6月に設置、台風接近時に避難勧告発令等を2回助言



【H30年度取組内容】

◆ 安全な避難行動のための取組

岩手県風水害対策支援チームの活動の継続、市町村研修への講師派遣

台風等接近時にチーム員を招集し、市町村に対する助言内容を検討



■沿岸広域振興局土木部

【H29年度取組状況】

◆洪水氾濫を未然に防ぐ対策

5カ年計画箇所における、河道掘削及び立木伐採の着実な推進

流下能力を確保するため、河道掘削、立木伐採を実施（甲子川、鶉住居川、小鎚川等）



【H30年度取組内容】

◆洪水氾濫を未然に防ぐ対策

5カ年計画箇所における、河道掘削及び立木伐採の着実な推進

流下能力を確保するため、河道掘削、立木伐採を実施



■ 宮古土木センター

【H29年度取組状況】

◆ 洪水氾濫を未然に防ぐ対策

堆積土砂の撤去により適正な流下能力を確保し、洪水を防止

河道内の立木除去、堆積土砂の掘削を計画的に実施



施工前



施工後

H29施工
二級河川 関口川
(山田町)

【H30年度取組内容】

◆ 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

水位計の設置により、水位情報提供の充実を図る

H30年度設置予定 2箇所

・長沢川(宮古市) ・刈屋川(宮古市)

※ ほか、洪水時の計測だけに機能を限定した「危機管理型水位計」も順次整備予定
(閉伊川腹帯橋ほか全25箇所設置予定)

水位計設置例



■ 岩泉土木センター

【H29年度取組状況】

◆ 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

水位等の観測データを把握・伝達するための基盤整備の強化

水位局及び量水標の設置



【H30年度取組内容】

◆ 洪水氾濫を未然に防ぐ対策

河川の適切な維持管理（河道掘削、立ち木伐採）

河道掘削、立ち木伐採の計画的な推進



大船渡土木センター

【H29年度取組状況】

◆洪水氾濫を未然に防ぐ対策

5ヶ年計画箇所における、河道掘削の着実な推進

H29年度の住田町世田米地区における河道掘削の実施により、融雪を伴う3/9豪雨による洪水浸水被害の軽減が図られた。



【H30年度取組内容】

◆洪水氾濫を未然に防ぐ対策

5カ年計画箇所における、河道掘削及び立木伐採の着実な推進

河川流下阻害及び流木のおそれとなる立木伐採の推進。
(5カ年計画箇所: 盛川)



河川流下阻害となる河道堆積土砂の撤去(河道掘削)の推進。
(5カ年計画箇所: 気仙川横田地区)



■ 県北広域振興局土木部

【H29年度取組状況】

◆ 洪水氾濫を未然に防ぐ対策

再度の浸水被害防止を図るための治水機能の確保

H28.8月の台風第10号災害後、河道掘削を実施した

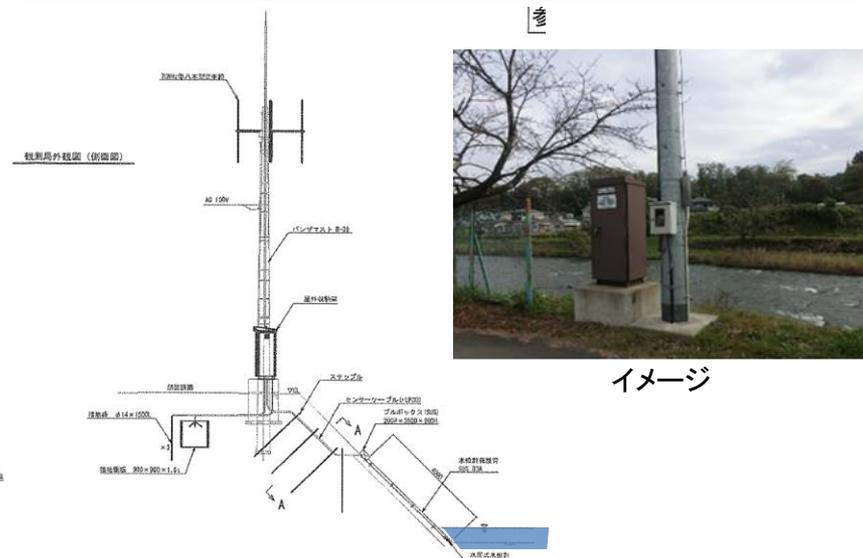


【H30年度取組内容】

◆ 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

避難行動等に資するための情報提供の充実

二級河川久慈川の久慈市山形町地内への水位計設置



■ 滝ダム管理事務所

【H29年度取組状況】

◆ 安全な避難行動のための取組

久慈市、消防、警察など関係機関との
洪水時のダム運用に関する情報共有

4月下旬にダム放流に係る関係機
関の相互理解と連絡体制の確認な
どについて連絡会議を実施



【H30年度取組内容】

◆ 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤 等の整備

長内川水位計の交換などによる水位情
報の強化

現行の水位計及び伝達システムで
はマイナス水位表示ができず、上
限值表示に限界があるため、より
正確な情報発信のため、施設改良
を実施予定



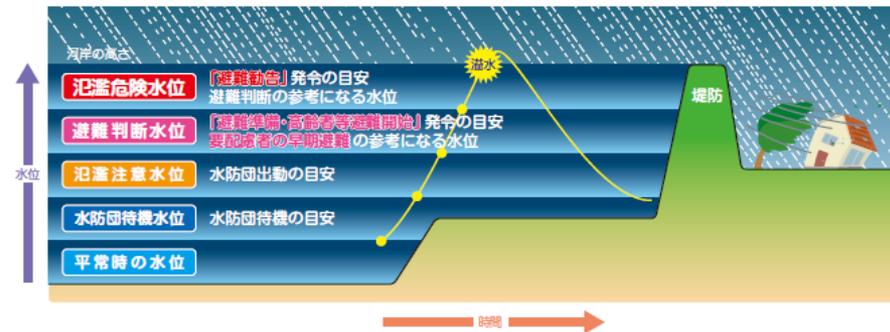
岩手県県土整備部河川課(1/4)

【H29年度取組状況】

◆安全な避難行動のための取組

水位周知河川の指定拡大

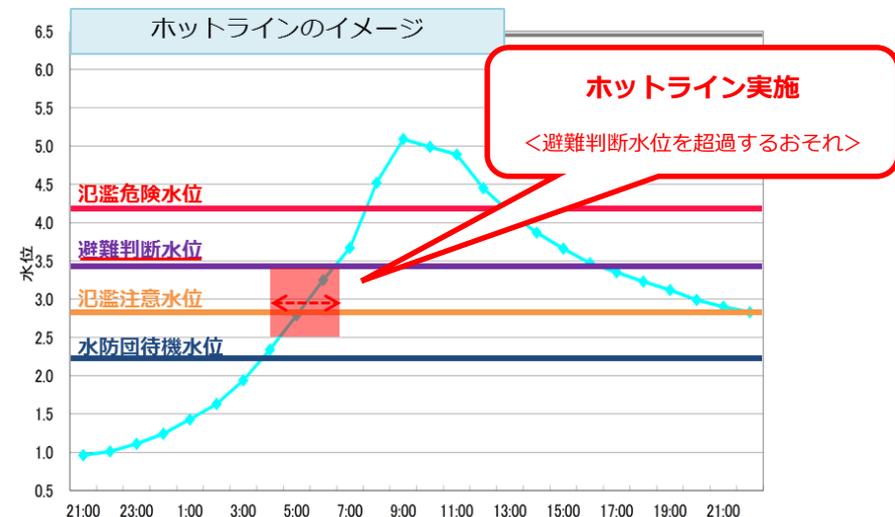
岩泉町の小本川、安家川を水位周知河川に指定し、水防体制を強化



◆安全な避難行動のための取組

ホットラインの運用

水位周知河川において、河川管理者と市町村長によるホットラインを構築し、水防体制を強化



■岩手県県土整備部河川課(3/4)

【H30年度取組内容】

◆安全な避難行動のための取組

水位周知河川の指定拡大

水位周知河川指定5ヶ年計画に基づき、閉伊川、普代川、宇部川を指定予定

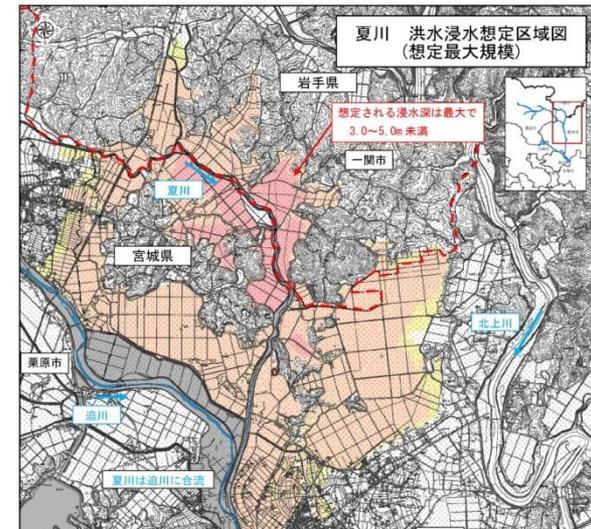
○水位周知河川指定5ヶ年計画

	指定河川	
H29	2河川	小本川(岩泉町)、安家川(岩泉町)
H30	13河川	稗貫川(花巻市)、千厩川(一関市)、大川(一関市)、松川(八幡平市)、胆沢川(奥州市)、諸葛川(滝沢市、盛岡市)、雫石川(雫石町)、馬淵川(葛巻町)、北上川(岩手町)、和賀川(西和賀町)、閉伊川(宮古市)、普代川(普代村)、宇部川(野田村、久慈市)
H31	2河川	岩崎川(紫波町、矢巾町)、人首川(奥州市)
H32	3河川	小本川(岩泉町)、安家川(岩泉町)、小烏瀬川(遠野市)
H33		刈屋川(宮古市)、長沢川(宮古市)
合計	20河川	

◆安全な避難行動のための取組

洪水浸水想定区域の指定拡大

洪水浸水想定区域指定5ヶ年計画に基づき、甲子川、鶉住居川を指定予定



■岩手県県土整備部河川課(4/4)

【H30年度取組内容】

- ◆避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

危機管理型水位計の運用開始

危機管理型水位計を県内に約300基(うち三陸圏域約100基)設置予定

洪水時に特化した低コストな水位計(概要)

(参考)

【目的】

洪水時のみの水位観測に特化した低コストな水位計を開発し、都道府県や市町村が管理する中小河川等への普及を促進し、水位観測網の充実を図る。

【特徴】

- 長期間メンテナンスフリー（無給電で5年以上稼働）
- 省スペース(小型化)（橋梁等へ容易に設置が可能）
- 初期コストの低減
（洪水時のみの水位観測により、機器の小型化や電池及び通信機器等の技術開発によるコスト低減）
（機器設置費用は、100万円/台以下）
- 維持管理コストの低減
（洪水時のみに特化した水位観測によりデータ量を低減し、IoT技術とあわせ通信コストを縮減）

【現状及び今後の予定】

- 開発12チーム(21者)により機器開発中
- 平成29年8月から、開発した水位計を鶴見川水系烏山川(横浜市内)に順次設置し、試験的に水位観測を開始
- 計測の確実性や計測データの精度等を検証
- 平成29年内に機器開発を完了の後、機器特性をとりまとめ公表
- 平成30年より、順次現場へ設置予定

洪水時に特化した低コストな水位計

